作新学院大学大学院心理学研究科 臨床心理センター研究紀要 第 12 号 目次

■論文

髙木 憲子:心理臨床初学者の自己理解の要点

-TAE ステップを用いた体験知の質的分析-

松岡 展世:ポリヴェーガル理論によるプレイセラピーの有効性の理解の試み 一神経学的視点からの検討—

田所 摂寿・田久保 暁理・高野 正美:臨床心理学専攻の大学院生に対する ルーブリック評価の試み

■事例報告

田代 久実・高浜 浩二:神経発達症児に対する好みに対応した活動と報告の トレーニングが自発的なコミュニケーションに与える効果

■臨床現場紹介

高柴 政希:児童相談所(判定指導課、虐待対応チームの経験から)

■臨床心理士を取得して

小野 薫:11 期生(平成29年度修了生)

■平成30年度 臨床心理センター活動報告

■平成 30 年度 修士論文概要

石川 愛来:青年期の子どもが認知する親の養育態度と自尊感情との関連—不適応を 経験した子どもを対象に—

岡山 弥生:バウム描出に対する自己イメージからみた抑うつの健康的な側面

荒川 英香:自閉スペクトラム特性と感覚偏倚が単語のイントネーション検出過程に 及ぼす影響

柿本 りえ:目標設定に対する話し合いが集団随伴性下のパフォーマンスに与える影響

齋藤 陽人:幼少期の愛着スタイルや青年期における第二の分離─個体化からのレジ リエンスの検討─

須永 夏海:青年期における問題行動の低減に関する研究—家族構造と家族間コミュニケーション—

田久保 暁理:子育てに関する研究-養育内省機能とソーシャルサポートに着目して-

長谷川 茉美:自尊感情における大学生の劣等感と親和動機の影響

原田 智穂:青年期における家族関係と精神的健康に関する研究-青年の認知する家族 関係の変遷に着目して-

布施川 貴子: A5 判サイズ新聞コラージュにおける心的過程-シェアリング・グルー プ体験からの検討-

町田 みつ江:自閉スペクトラム症生徒に対する機能的アセスメントに基づくソーシャルスキルトレーニングの効果

谷仲 美咲:出来事を重要他者と共有することがネガティブな反すうに与える影響

- ■作新学院大学大学院心理学研究科附属臨床心理センター規定
- ■作新学院大学大学院心理学研究科附属臨床心理センター研究紀要規定
- ■編集後記